

『竹むきが記』年表（2）

西暦	和暦	天皇	事項
1334	建武 元	後醍醐	1.29 建武に改元《建武の新政》 8 二条河原落書
1335	二		<u>6.22 西園寺公宗、捕えられる</u> 7 中先代の乱 足利尊氏、建武政権への叛意を示す <u>8.2 西園寺公宗、誅殺される</u> <u>冬 西園寺実俊、生まれる</u>
1336	三 延元 元		1.10 後醍醐天皇、近江坂本へ逃れる 1.11 足利尊氏、京を包囲 2 足利尊氏、九州へ敗走 5.25 楠木正成、湊川で足利尊氏と戦い戦死 5.27 後醍醐天皇、延暦寺に逃れる 5.29 足利尊氏、入京 8.15 足利尊氏の奏請で光明天皇踐祚 11.7 足利尊氏、建武式目を制定
1337	四 二	光明 (北)	12.21 後醍醐天皇、吉野へ移る《南北朝始まる》 7～10 南北両軍が河内・和泉で交戦 <u>10.8 西園寺実俊、叙爵（従五位上）</u> <u>12.21 西園寺実俊、真魚始</u>
1338	曆応 三 元		<u>3.19 日野資名邸、火災</u> <u>5.2 日野資名、亡くなる</u> 閏 7.2 新田義貞戦死 8.11 北朝、足利尊氏を征夷大將軍とする
1339	二 四	後村上 (南)	<u>1 西園寺兼季、亡くなる</u> 8.16 後醍醐天皇、亡くなる（52歳） この年、北畠親房、『神皇正統記』を著わす
1340	三 興国 元		<u>2 日野名子、天王寺参詣</u> 竹むきが記（その40「天王寺」） 10 佐々木道誉を明法院焼打の罪で配流 <u>? 日野実俊・名子、北山第移住</u> 竹むきが記（その41「北山第」） <u>12 光厳院方違北山御幸</u>